



【読書】キャラクター「おっほん」

実施期間

【 10～12月・通年 】

札幌らしい特色ある学校教育

おっほんシート

# 札幌市立澄川南小学校

## 読書活動の取組

### 図書委員会による読書マラソン

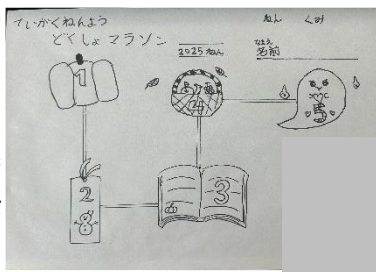
#### ★ねらい★

普段あまり本を読まない児童にも読書への関心をもってもらい、本に親しむ機会を広げる。

#### ★取り組み内容★

図書委員会が中心となり、「読書マラソン」を実施しました。児童が本を1冊借りるごとにスタンプカードを押す仕組みとし、読書への意欲を高めた。5つのスタンプが集まると、図書委員手作りのしおりをプレゼントする活動を行った。

スタンプカードという目に見える目標を設定することで、これまで図書室の利用が少なかった児童も足を運ぶ姿が見られた。スタンプをためることを目的にするだけでなく、「次は、どんな本を読もうかな」と自分から本を選ぶ姿が見られ、主体的に読書に親しもうとする気持ちが芽生えたことが感じられた。



### 異学年による本の紹介

#### ★ねらい★

国語の学習と関連付けて、1年生に紹介する本を探す活動を通し、目的意識をもって本に触れる。

#### ★取り組み内容★

3年生は、国語科「おすすめの一冊を決めよう」の学習において、1年生に勧めたい本について話し合い、紹介する本を決めた。学校図書館にある本の中から、3年生一人一人がまず自分のおすすめの本を探した。何冊も読み比べる中で、「この内容なら1年生でも楽しんで読めるはず。」と思える本を見つけることができた。

グループでの話し合いを経て、それぞれのグループが、おすすめの本を紹介する動画を作成し、1年生に視聴してもらった。1年生は、紹介された本に興味をもち、嬉々として読書に取り組む姿が多く見られた。



### 図書ボランティアによる読み聞かせ

#### ★ねらい★

本に親しみをもち、読書の幅を広げる。

#### ★取り組み内容★

1年間に各学年2～3回ずつ、朝読書の時間を活用して図書ボランティアによる読み聞かせを行っている。おすすめの本や、その時期の学習に合った本を選んでくれるので、読書の幅の広がりにもつながっている。

本校は開放図書館ではないが、図書館の整備や季節に合った飾りつけなど学校図書館の環境構成を、2名の図書ボランティアの方が担ってくださっている。

